

2時間半ほどの釣り時間でこの釣果。仲橋下流にある吊り橋よりもさらに下まで釣り下った

抜群の水質と小型だが旨いアユが 自慢の泳がせ道場

ひだかがわ 日高川ダム上

有田川とともに日本一早い5月1日解禁からいきなりバリバリ全開！ 3ヶタ釣りが可能な、いわゆる龍神地区は小砂利底が中心ながらポイントはバラエティーに富み泳がせ釣りメインの攻略が基本だ！

解説◎廣岡保貴



ポイントは吊り橋の上にある浅い瀬肩部分。ひよっと簡単に引き抜いては……サッと引き舟のところまで小走りする

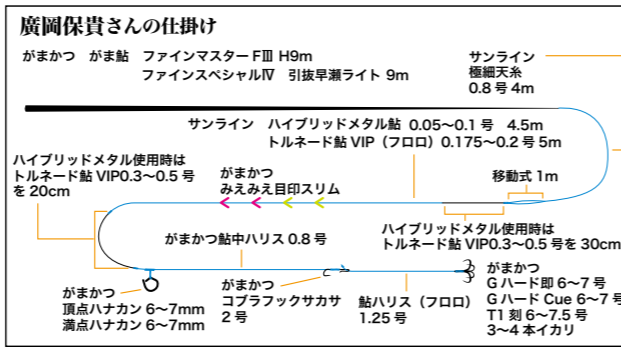


非金属ラインで 上飛ばし！

椿山ダムより上流、田辺市龍神村を流れる日高川ダム上エリア（支流の寒川は日高川町）は水質が非常に良くアユの味も抜群に多いのが特徴。全体に小砂利が多いため増水によってアカは飛びやすいが、すぐに良質の新アカが付くのがうれしい。特に龍神温泉から上流のアユが美味しく、上流ばかりを専門にねらう人もいるほど。温泉付近から上流は溪流相だが温泉より下流の龍神村安井から小家にかけては大蛇行を繰り返す河原が広い開けた川相も多くなる。小又川、丹生ノ川、寒川など各支流も面白い釣りができる。

例年5月1日の解禁当初から数が釣れるのは、やはり龍神温泉周辺で3ヶタ釣りも可能。年によって5月でも15〜16cmが揃う場合もあるし8〜9月の盛期から終盤にかけては25cmクラスが釣れることもあるが、龍神地区はサイズ的にもやはり中小型がメインとなる。特に雨が頻りに増水を繰り返す年はアユの成長が遅れ小型メインの傾向はより顕著になるが、ただ放流量が多いため数はねらえる。放流量は人工産がメインだが天然遡上が多い年は下流からの汲み上げ放流もしている。

他の河川がまだ解禁前の5月や6月は釣り人が集中するが、流れが非常に長くポイントも多いので平日に釣行できればそれほど混雑を気にすることもなし、7月になればのんびり釣りができる。初期は比較的素直な追いをみせるアユが多く金属ラインでもよく釣れる。ただ大きめの石があると



このなどはオトリを沈めて待てばアタリはあるもの、誰にでも分かります。ポイントなので釣り荒れも早く、濁水の状態ではなおさら釣りにくい。初期はそれほど気にすることはなく、7月後半から10月の水量が少なく川幅も狭い時期はアユの警戒心も高くなりナイロンフロロカーボンラインを使った泳がせ釣りが威力を発揮する。なるべく自分の立ち位置よりも上流へ泳がせ、サオの影を水面に映さず静かに釣るのがコツだ。小砂利がメインとはいっても、なかには石が大きい場所や荒瀬もなくはないので自分の好みのポイントを見つけて楽しんでいただきたい。またオールマイティな釣りが要求されるトーナメント志向の人にとっても、ダム上は練習にはうってつけ。シーズンを通じて水量が少なくポイントを見る目も養える。泳がせメインが日高川ダム上攻略の基本と考えている。



2013年8月25日、雨の中、宮代地区の仲橋下流カーブ付近の瀬で。小型だが美しいアユが掛かった

かめたに 亀谷橋、宮前橋

1

●皆瀬神社



言堂の神として知られる天児屋根命を祭った皆瀬神社。道路を挟んでトイレがあり、その横が入川口になっている



これより上流は道路から離れていくのでサオ抜けができやすいエリア。足で稼げば大釣りが期待できるが水量が多い時は川通しが難しいところがあるので注意



チャラ瀬中心のポイントで道路側のヘチを主にねらう。泳がせて攻めると面白い

- 凡例**
- 🍷 オトリ店
 - 🅓 駐車スペース
 - ★ 入川口、入川道
 - 📍 撮影場所・方向
 - WC 公衆トイレ
 - 🏪 ガソリンスタンド
 - 🏪 コンビニ



日高川最上流部の大熊地区にある亀谷橋の上下流。水量は少ないがアユの味はここがナンバーワンで人気のポイント。これより上流にもポイントはあるが安全に入川できるのはこのあたりまで



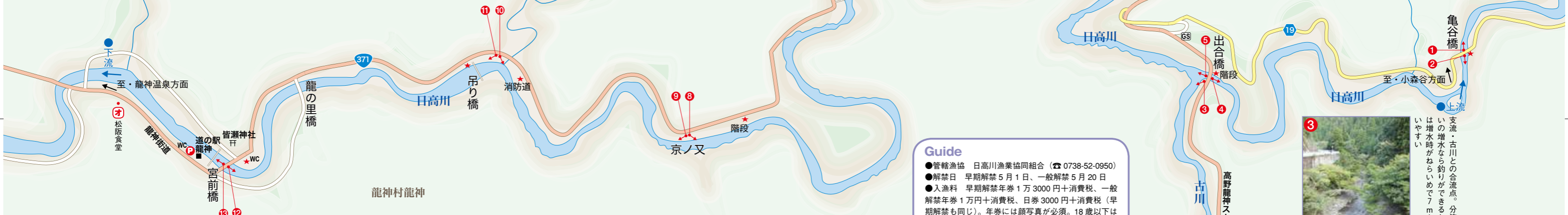
支流・古川との合流点。分流もあり少しづらいの増水なら釣りができる。③の古川は増水時がねらいめで7mクラスのサオが使いやすい



至・高野龍神スカイライン方面

日高川の源流域に近い亀谷橋から上流にもアユのポイントはいくつかあるが、安全に入川できるのは亀谷橋から下になる。さすがに初期は水温が低いがアユは多く5〜7月は数釣りができる。川幅は狭く深流相がほとんどだが9mのサオが充分使える。地図でも分かるように川が蛇行しているので、少々増水でもコケが残りにやすい。梅雨時期は水が澄むのも早く、個人的にもよく釣行する

エリアである。8〜9月なればアユも大きく成長してスイカの香りの強い、魚体もきれいな魚と出会えること請け合。出合橋から上流は急に川幅が狭くなるので袋ダモがあれば大変便利だ。川沿いの道路はカーブが多く見通しが悪い場所もあるので駐車には充分注意が必要。安全な駐車スペースの詳しい場所について、現地オトリ屋さんで再確認されることを強くおすすめする。



Guide

- 管轄漁協 日高川漁業協同組合 ☎ 0738-52-0950
- 解禁日 早期解禁5月1日、一般解禁5月20日
- 入漁料 早期解禁年券1万3000円+消費税、一般解禁年券1万5000円+消費税、日券3000円+消費税（早期解禁も同じ）。年券には顔写真が必須。18歳以下は無料
- 釣況問い合わせ テレホンサービス ☎ 0738-52-0339
- 交通 京阪神方面から車利用の場合は阪和道の有田ICで降り県道22号、国道424号、修理川バイパス経由でダム下の皆瀬から橋山ダムを越える道が早い。もしくは紀ノ川沿いの九度山町から高野山経由で高野龍神スカイラインを利用

日高川ダム上のオトリ店

- 松阪食堂 ☎ 0739-79-0259
- 民宿せせらぎ ☎ 0739-79-0158
- 岩手酒店 ☎ 0739-79-0225
- つり吉 ☎ 0739-79-0165
- 民宿日高川 ☎ 0739-78-0414
- たちばなや ☎ 0739-78-0468
- 寒川寛敬 ☎ 0739-78-0002
- 崎山 ☎ 0739-78-0749
- ヘヤーサロン山本 ☎ 0739-78-0693
- 那須商店 ☎ 0739-78-0741
- 宮本龍也 ☎ 0739-78-0768
- 玉置龍一 ☎ 0739-77-0555
- 松本石油店 ☎ 0739-77-0058
- 溝口健治 ☎ 0739-77-0610
- 伊藤周一 ☎ 0739-77-0834
- 伊藤利明 ☎ 0739-77-0503
- がまの湯田舎宿川口 ☎ 0739-77-0345
- 塚武次 ☎ 0738-58-0251
- 三尾屋 ☎ 0738-58-0308



宮前橋の上下流。上流側の岩盤には良型が付く。下流側は木の枝が川に覆い被さってサオ抜けになりやすいのでねらいめ



上流側は増水後、アカが残りやすく二川になるためポイントも多い。数釣りポイント



龍神地区では最上流部に位置するオトリ店。ご主人はアユ釣りもするのでポイント等に非常に詳しい。☎ 0739-79-0259

田辺市



約500m

2 龍神温泉、龍神橋、小又川



すぐ川沿いに道があるので入川しやすい。岩や石が多い好ポイントでサオ抜けもけっこうある



龍神温泉
美肌効果が高い泉質で日本三大美人の湯のひとつに数えられる和歌山県を代表する温泉。温泉トンネル手前の梅津呂橋を渡って北上すると旅館街になっている



小又川では最も開けているポイント。ここなら9mサオが充分使える。下流の瀬がポイント



短サオの使用がおすすめのポイント。6月ごろの増水気味の時によく釣れる。瀬がメイン



右岸側に木が覆い被さり釣りにくい場所もあるが、瀬釣りが好きな人におすすめ

龍神の温泉街から支流である小又川、龍神橋に至るエリアは温泉旅行や家族連れなどで楽しむのに向いてつけ。小又川は川幅が狭く水量も少ないが好ポイントがたくさんある支流。9mサオも使えなくはないが7、8mのサオがベストで袋ダマを持参すれば釣りやすい。溪流釣りがさながらに釣り歩けばかなりの数が稼げる。あまり上流に行くとし砂崩れや落石の危険があるので注意が必要。

龍神橋から龍神橋下流までの区間は深い淵や岩盤、大石があるポイントが多く、増水後でもアカガ残っている可能性大。ここ数年は増水すると小又川のほうにニゴリがきついで、小又川の出合から下流が釣り不可能になっても、出合から上流で釣りができる場合が多い。

9月に入るとアユが下り始めるので、このエリアでねらうのは8月いっぱいまでがベスト。ただ雨が少ない年は9月になってからもよく釣れることがある。河原まで車を乗り入れられる場所は、このエリアにはほとんどない。



民宿せせらぎ (オトリ)



竹ノ瀬橋のすぐ上流にある民宿オトリ店で四季折々の味覚が楽しめる食事が魅力。温泉の内湯もある。(☎ 0739-79-0158)

岩手酒店 (オトリ)



湯ノ又隧道に入らず川沿いを進むと龍神橋の東詰めにある酒店でオトリを販売。(☎ 0739-79-0225)



龍神温泉すぐ下流に位置する梅津呂橋の上下流は岩盤、大石が多くねらいを定めやすいポイントが多い。特に初期の大釣り期待大



龍神温泉すぐ下流に位置する梅津呂橋の上下流は岩盤、大石が多くねらいを定めやすいポイントが多い。特に初期の大釣り期待大



龍神橋上下流。下流は岩が多く淵もあり変化に富んだ川相で面白い。上流は小砂利が多い



吊り橋下に荒瀬があり岩も大きく増水後でも釣れるポイント



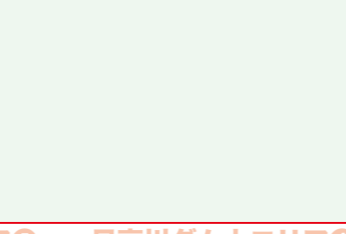
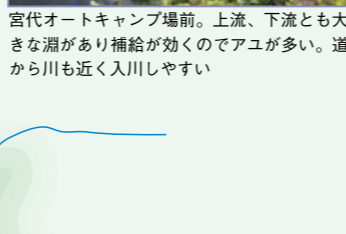
龍神橋上下流。下流は岩が多く淵もあり変化に富んだ川相で面白い。上流は小砂利が多い





11 仲橋の上下流。橋のたもとに駐車でき、すぐに階段があるので入川が非常に楽。ポイントも上流がチャラ瀬、下流が荒瀬メインとはっきりしており人気の場所

14 仲橋下流の吊り橋周辺のポイント。上流側の瀬肩のチャラで数釣りの期待大。下流は一本瀬になっており良型が多い



5 柿原橋すぐ下流の瀬と吊り橋の下流の瀬がねらいめ。当たれば一瀬で30尾は出る

8 宮代オートキャンプ場前。上流、下流とも大きな瀬があり補給が効くのでアユが多い。道から川も近く入川しやすい



3 瀬があり、その上下の瀬でよく釣れる。上下の瀬とも階段があり入川しやすい



1 石が大きく流れに変化がありアユも多い。特に下流側に荒瀬があり一日中、野アユのあたりを楽しめる

●ドライブイン龍の里



休憩、食事、お土産の購入に便利、ロケーションもよいドライブイン。ゆず加工品が人気

至・龍神温泉方面

上流

寺野橋

初鹿野

昭栄橋

WC

ドライブイン龍の里

昭栄橋

流れ込みのところが入川できる

日高川

371

下広井原橋

つり吉

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

1

2

つり吉 (オトリ)



アユ釣り、渓流釣り大好きなご主人が奈良から移住して始めたオトリ店。景色が抜群のテラスでいただくコーヒーが最高!。(☎0739-79-0165)

民宿日高川 (オトリ)



部屋の窓から日高川の景観が楽しめる民宿。ご主人がアユ釣りをするのでポイントにも詳しい。山菜や鹿肉料理も自慢。(☎0739-78-0414)

たちばなや (オトリ)

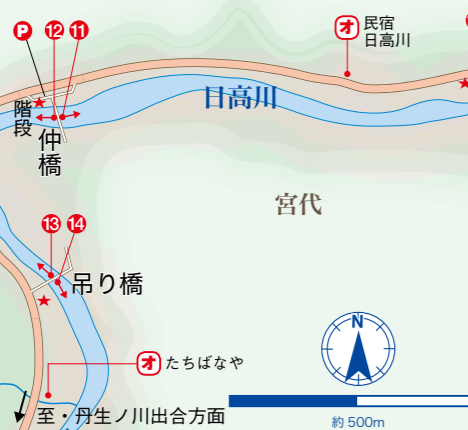


黄色い看板と建物が目印! 激安酒店がオトリも扱っている。もちろんご主人は龍神地区の釣り場に詳しい。(☎0739-78-0468)

3 広井原 宮代

広井原から宮代にかけてのエリアは道路から川へ下りる階段が多数あり、キャンプ場もあるなど入川しやすいのが特徴。川相にも変化があり好みのポイントを選ぶことができる。そのような理由でこのエリアで開かれる友釣り競技会も多くトーナメントにもおすすめです。初期は変化がある瀬を釣り、盛期から後期は小石まじりのチャラ瀬、ト口場がよく釣れる傾向にある。特に仲橋の上下流が入川しやすい。上流がチャラ瀬、下流が岩や大石がメインと川相がはっきり分かれポイントは広いので多人数での入川も可能。私自身もシーズン中に10回はサオをだす、おすすめポイントだ。

- 日高川ダム上エリア① ← 日高川ダム上エリア② ← 日高川ダム上エリア③ ← 日高川ダム上エリア④ ← 日高川ダム上エリア⑤ ← 日高川ダム上エリア⑥



約500m

にゅうのがわ 丹生ノ川 出合周辺 4

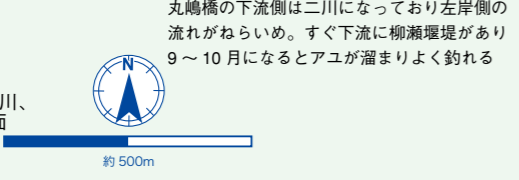
支流・丹生ノ川との合流点付近の本流は石が小さく歩きやすいため女性や子どもでも安心のエリア。龍神行政局周辺は友釣り大会の決勝戦によく利用される場所。初期は年によって場所ムラがあるが、8〜10月の盛期から後期にかけては平均して好釣果がある。明神橋の下流には堰堤がありアユが溜まりやすく10月でもよく釣れる。

丹生ノ川は本流にくらべると増水に強く、ニゴリが入っても水が澄むのが非常に早い。かなり上流まで放流をしているおかげで魚は多く、思いのほか上流まで友釣りポイントがあり8月いっぱいは大丈夫。朝瀬橋から出合までの丹生ノ川下流部に関しては10月いっぱいまで魚が多く友釣りが可能な宿泊施設、オトリ店が多く便利なエリアである。



本流との合流点からすぐ、鳥居の瀬橋付近は橋の上からアユがたくさん確認できる。上流 朝瀬橋の上流に堰堤がありアユが止まりやす。チャラ瀬のポイント。上流側が特に本流側はチャラ瀬がメイン。下流は岩盤や瀬があり。大石やテトラがありポイントも多いからのアユもぼつてくるので数釣りができる。川通しして本流まで釣り下れる。10月になってもよく釣れる

丹生ノ川に架かる宮前大橋周辺は河原が広くのびのび釣れる。どちらかといえば橋より上流側の釣果が良い。流れから少し離れて釣るのが基本



日高川ダム上エリア⑥ ←日高川ダム上エリア⑤ ←日高川ダム上エリア④ ←日高川ダム上エリア③ ←日高川ダム上エリア② ←日高川ダム上エリア①

柳瀬、甲斐ノ川

5

柳瀬堰堤から宇津木橋上流の放水口までの間は発電のための取水の影響で水量が少なく、トロ場、淵、瀬、チャラ瀬とすべてのポイントが多数あり石も大きい。泳がせ釣りでもうとよく釣れる。増水後は堰堤から放水するのでア力が残ってればダイナミックな瀬釣りが可能で良型がヒットする。

放水口から下流は小石中心になるが大正橋から1kmほど下流には堰堤がありシーズン後半に良型アユが溜まり、よく釣れる。10月になっても大正橋から川の中をのぞくと大量のアユが確認できる。なお、柳瀬堰堤から桃の川橋までの川沿いの道は非常に狭いので注意が必要。



宇津木橋上流 50 m 付近にある大岩の上が好ポイントで大型が多い。橋の下流にも大岩、大石のポイントがあり一日たっぷり楽しめる

●道の駅水の郷日高川龍遊館



エリア内に木工館、喫茶店、物産販売所、休憩所がある道の駅。鹿肉のカレーがおすすめ



宮の瀬橋の上流側は右岸の岩盤がよく釣れる。下流側は橋から 20 m 下の瀬がよい

○満口健治 (オトリ)



下流から来た場合、甲斐ノ川トンネルに入る手前左側の道に入る。民家の中にオトリの看板がある。(☎ 0739-77-0610)

○宮本龍也 (オトリ)



国道から分かりにくい柳瀬大橋東側の側道を下りていくとオトリ店がある。(☎ 0739-78-0768)

4WD 車なら河原へ下りられる

宇津木橋

龍神村福井

日高川 放水口

下柳瀬橋

柳瀬大橋

六地藏トンネル

龍神街道

至・丹生ノ川出合、龍神温泉方面

柳瀬堰堤

上流

牛舎

吊り橋

松の瀬

宮の瀬橋

4WD 車なら河原へ下りられる

階段

清水橋

桃の川橋

消防道

福井キャンプ場

至・玉置龍一 (オトリ)

松本石油店

福井橋

大正橋

道の駅 水の郷日高川龍遊館

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

至・松本石油店 (オトリ)

○玉置龍一 (オトリ)



川沿いの狭い道を進むとオトリの看板と回転灯がある。そこから脇道を下り牛舎の手前。(☎ 0739-77-0555)



上流側の瀬は小型が多いが数が釣れるので楽しめる。岩が多く釣りにくい当たらば入れ掛かりに、岩が多くアカが残るポイント。堰堤からの放水がある時は川通しが難しく注意が必要。水が少ない時は飛ばしの泳がせでならう

日高川ダム上エリア⑥ ← 日高川ダム上エリア⑤ ← 日高川ダム上エリア④ ← 日高川ダム上エリア③ ← 日高川ダム上エリア② ← 日高川ダム上エリア①



がまの湯田舎宿川口 (オトリ)
 金比羅橋から寒川沿いにすぐ。日帰り入浴、食事もOKのアユ釣りファン御用宿ではオトリも販売。(☎0739-77-0345)

伊藤利明 (オトリ)
 金比羅橋を過ぎ菅橋のたもと、国道424号沿いにあるオトリ店。(☎0739-77-0503)

伊藤周一 (オトリ)
 大瀬橋が架がる新道ではなく旧道からさらに小さな流れ込み沿いに入ったところにあるオトリ店。主人はかなりのアユ釣りマニア。(☎0739-77-0834)

堺武次 (オトリ)
 寒川橋から上流向きに少し走ったところにあるオトリ店。(☎0738-58-0251)

三尾屋 (オトリ)
 寒川集落のバス停近くにある食品雑貨店でオトリを販売。すぐ隣に宿がある。(☎0738-58-0308)



丸滝がメイン。シーズン終盤に尺近い大型が釣れることも。足場が悪いので注意



上流側はトロ場メイン、下流側は荒い瀬。特にシーズン終盤に好釣果が期待できる



特に橋から上流にポイントが多い。石、岩が多くアカが常に残るので増水後はねらいめだが人気ポイントなので釣り人が多い



上流側は二川になっており、年によっては水がないこともある右岸の分流で入れ掛かりすることもある。けっこう石が入っていて釣りやすい。橋から下流も岩があり大型も釣れる



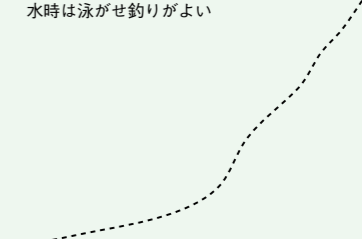
川幅がないので短ザオを使いたい。ポイントが分かりやすいところ



少し川が開けているので9mザオでも充分釣れる。増水時に好釣果が出るが多い。増水時は泳がせ釣りがよい



このポイントも短ザオでねらう



大瀬堰堤から金比羅橋までが日高川ダム上の最下流で川に変化が多い超人気エリアだ。例年、5月の解禁からよく釣れ入川道も多い。岩盤底、大石が多く、増水してもアカがすべて飛んでしまうことが少ないのが特徴で、年にもよるが8月になると25〜28cmの大型が釣れる。金比羅橋から下流はダムが水を抜き水位が下がった時にはアユのポイントができる。9月、10月はかなりの数のアユが見えるがダム

6 小家(金比羅橋) & 寒川

湖のバックウオーターなのでトラックバスに注意。支流の寒川は本流が増水で釣りにならない時でも友釣り可能な場合が多く、増水しても水が引くのが早い。下流部は9mザオでも釣りができるが上流に行くほど短ザオが分りにくいためオトリ屋さんで確認するほうが無難。寒川橋から下流は渓流相で川通しにくい場所が多いが、上流はほぼ川通しできる。